

阿波製紙株式会社

得意な技術・特色のある技術

阿波製紙株式会社は1916年に徳島県内初の機械すき和紙メーカーとして設立されました。以来阿波和紙の伝統を継承し、「紙」の可能性を追求しながら今日の特種紙・機能材料メーカーへと成長を続けて参りました。

水処理分野においては、逆浸透膜用支持体紙や、膜分離活性汚泥法用浸漬膜ユニット M-fine を開発し、新たな事業領域への拡大を進めています。今後も、当社の長年培ってきた特種紙・機能紙技術をベースに、様々なパートナー様との協働を通して、お客様の価値を創造し、提供し続けて参ります。

製品 PR

M-fine

M B R 用 浸 漬 膜

Partner of Water



膜分離活性汚泥法用浸漬膜ユニット

MBR用浸漬膜ユニットM-fineは、当社の特種紙・機能紙技術を活かした特殊な膜で紙のように軽く、柔軟で耐久性があります。この薄くて軽い膜により、モジュールをコンパクトに設計、メンテナンスや交換も簡単になり、お客様の現場での運転・保守管理の負荷を大幅に軽減いたします。



M-fine モジュール



M-fine ユニット 051030-6

窓口：忠津 公俊

TEL: 0884-49-7000

FAX: 0884-28-0105

E-mail: k-tadatsu@awapaper.co.jp

URL: <https://www.awapaper.co.jp/m-fine/>